

変革・創造・実践

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

2016
March

No. 170

5



JA全農ぐんま



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき 5

JA群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践支援
- 営農指導機能強化支援
- 農業経営管理支援
- 法人等担い手支援
- 出向く営農支援体制の強化と活動支援
- JA-TACの人材育成
- JAの野菜振興取組支援
- 農産物の安全・安心対策

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良ET卵産子の活用促進)

米麦特産課

- こんにゃく荒粉・精粉販売推進(入札の実施)
- きのこ種菌当用推進

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 共計ふき販売 (5月末日迄)
- 共計ブリックスナイン販売 (6月末日迄)
- 共計県統一規格きゅうり販売 (7月末日迄)

販売促進課

- 春野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- 夏用出荷資材予約・当用推進
(枝豆・みょうが・おくら・なす・ほうれん草等)
- 果樹袋当用推進(りんご・ぶどう・なし・もも等)
- 低コスト段ボール
(AKライナー・ノンステーブル段ボール)の推進
- ネポン暖房機予約推進(第1期・4～6月)

- 夏秋蒔用種子予約推進

生産資材部

- 売出し・フェアの実施

☆花木流通センター

4/29(金)～5/8(日) GW菜園フェア

5/7(土)～5/8(日) 母の日フェア

5/4、11、18、25 毎週水曜玄米全品1割引

☆愛菜館

5/8(日)、18(水)、28(土) 8の日お米フェア

5/4・11・18・25(水)

毎週水曜精肉全品1割引

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 水稻肥料推進
- 水稻農薬推進
- 大型規格茎葉処理除草剤推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- Aコープ新茶推進 (6月迄)
- アンデスメロン推進 (6月下旬～7月上旬)
- 食べ頃仕込み味噌キャンペーン (5月～6月)

葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進 (周年)
- 生花利用拡大運動 (周年)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

- 平成28年春期オイルキャンペーン (2月～5月)
- 平成28年春期タイヤキャンペーン (3月～5月)

ガス課

- 平成28年度ガス器具特別推進
- 平成28年度第一回クミアイガス器具推進



完成予想図▶

JA前橋市富士見支所起工式
(4.9 建設予定地)



洋ラン植替え講習会
(4.15 花木流通センター)

■支所再編計画の第一歩 新支所を着工

4月9日(土)、「JA前橋市富士見支所起工式」が執り行われ、施主代行を務める当県本部の関係者も出席しました。老朽化に伴い新たに建設される当支所は、節水・節電ができる最新設備の導入により環境にやさしく、また利用者の使いやすさが重視された過ごしやすい建物となります。設計者の選定はコンペ方式により行われ、優れたデザインを提案した佐田建設(株)の案が採用されました。完成は今年の10月を予定しています。

■洋蘭管理のポイントを学ぶ

4月15日(金)、花木流通センター主催による「洋ラン植替え講習会」が開催され、約70名が参加しました。当日は、有機質肥料の製造販売を行う(株)東商の佐藤氏を講師に迎え、シンビジウム・カトレア・コチョウランといった各種洋ランの栽培・植替え・株分け方法について、実物の洋ランや肥料を用いながら分かりやすい説明が行われました。また、希望者には佐藤氏による植替え代行も行われ、洋ランを持ち込んだ参加者から喜ばれていました。



「いいきゅうりの日」試食宣伝販売
(4.19 澤光青果ソラマチ店)



平成28年産米の生産・集荷・販売方針並びに出荷契約
及び大豆出荷契約、平成29年産麦の出荷契約推進会議
(4.28 JAビル)

■毎月19日は「いいきゅうりの日」

4月19日(火)、JA邑楽館林・東京青果(株)・(株)澤光青果・当県本部共催により、東京ソラマチ内澤光青果ソラマチ店において、「JA邑楽館林産きゅうりの試食宣伝販売」を行いました。これは、毎月19日の「いいきゅうりの日」にちなみ実施されたもので、当日は「きゅうりともやしのナムル風」の試食を提供し、来店者に群馬県産きゅうりのおいしさをPRしました。当県本部では、今後も首都圏でのPR活動を積極的に展開していきます。

■今後の事務手続きを確認

4月28日(木)、米麦特産課主催による「平成28年産米の生産・集荷・販売方針並びに出荷契約及び大豆出荷契約、平成29年産麦の出荷契約推進会議」が開催され、各JAの担当者約70名が出席しました。会議では、平成28年産米の生産から販売に係る基本方針の確認や米・麦・大豆の出荷契約等、事務手続きに関しての変更点や注意点などの説明が行われ、担当者間の情報共有が図られました。



◀(15日)
竣工記念式典の様子



(25日)オープニング
セレモニーでのテープカット▶

JA北群渋川吉岡支所竣工記念式典／
オープニングセレモニー
(4.15 / 25 JA北群渋川吉岡支所)

■待望の統合支所が誕生

4月15日(金)、吉岡地区の2支所(明治・駒寄)の再編統合により新たに誕生した「JA北群渋川吉岡支所」の竣工記念式典が執り行われました。式典では、設計及び施主代行業を務めた当県本部に対して、感謝状が贈呈されました。

また、25日(月)には営業開始にあたりオープニングセレモニーが行われました。挨拶に立った野村組合長は、「地域の皆さんに愛され信頼される支所となれるよう、力を合わせて取り組みたい。」と意気込みを話しました。今後、地域住民の交流の場としても大いに期待されています。

JAグループ群馬が被災地を支援

5.13 JAグループ群馬熊本地震支援隊派遣出発式 JAビル



4月14日に発生した「平成28年熊本地震」を受け、JAグループ群馬では5月15日(日)～21日(土)までの間、JA熊本経済連の第2園芸集送センターへ職員を派遣しました。各連合会より7名の職員が支援隊として任命され、当県本部からも2名が現地で野菜の箱詰作業などを行いました。派遣に先立ち、5月13日(金)に「JAビル」において「JAグループ群馬熊本地震支援隊派遣出発式」が行われました。大澤会長は「JAグループ群馬を代表し、安全を第一に農業者を元気づけて来てほしい。」と支援隊を激励しました。

組合員の皆様へ

農作業・行楽のお供に
喉の渇きを
満たします



① 日本のお茶
500ml×24

国産茶葉
100%
使用

スタンダードな緑茶ペットボトルです。飲みやすさを追求し、お茶の旨みを引き出し、苦み・渋みを抑えた素直な味わいです。

② 日本の烏龍茶
500ml×24

国産茶葉
100%
使用

国産茶葉を発酵させて作られた烏龍茶です。独特の香りとすっきりとした味わいをお楽しみください。

※都合によって容器デザイン等の変更がありますのであらかじめご了承ください。

JA邑楽館林

第6回「きゅうり・いちご」の密着！ 収穫体験ツアーに



4月2日(土)、当県本部は、JA邑楽館林・JA全農青果センター(株)東京センター・コープぐんま・コープネット事業連合との共催で組合員を対象とした「コープぐんま収穫体験ツアー」を開催。当日は17組46名の親子が参加し、食と農とのふれあいを楽しみました。



JA邑楽館林キャラクター
「でんえんまる」

午前

Menkoiガールズ・サラダの ステージ鑑賞(JA邑楽館林本所)



メンバーによる
書道パフォーマンスは
お見事!



午前

ミートセンター



安全・安心・おいしい
お肉がずらり!



昼

歓迎会&昼食会



JA邑楽館林管内の米・
野菜を使用したお弁当や、
ブリックスナイン
(高糖度トマト)が
振る舞われました。



野菜クイズに挑戦し、
でんえんまるから
プレゼントをもらう
子供たち

午後

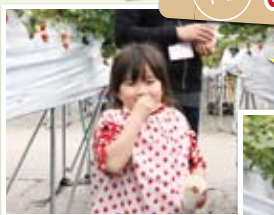
農産物直売所 ぽんぽこにてお買い物



新鮮な野菜の
買い物を楽しむ参加者

午後

いちごの収穫体験



甘くて美味しい♪



数種類の品種を
食べ比べ



午後

きゅうりの収穫体験



うまく採れるかな?



こんなにいっぱい
採れたよ!



夕方 帰宅



見送る職員



お疲れ様
でした!

2017年 JA全農ぐんま オリジナルカレンダー用写真募集!



▼ 2016年版カレンダー写真見本 ▼



採用された方には、JA-SSプリペイドカード(QUOカード)プレゼント!

2017年版カレンダー用写真を募集いたします。採用された作品を提供してくださった方には、賞品としてJA-SSプリペイドカード(QUOカード)を進呈いたします。また、その他応募者にも粗品を用意します。奮ってのご応募をお待ちしております。

カレンダー用写真応募要項



①募集写真

農業(圃場・ハウス・酪農畜産・収穫作業・出荷作業・五穀豊穰祈願などの祭事等)をテーマにしたものをお願いします。

※群馬県内で撮影された未発表作品に限ります。応募点数には制限ありません。

※撮影者地元JA管内の写真を優先をお願いします。

※その他詳細については、問い合わせをお待ちしております。

②応募期限

平成28年8月12日(金)

※撮影データは、常時受け付けております。送付いただく前にご一報をお願いします。

③応募方法

(1)デジタルカメラ・スマートフォン等による撮影データとします。

(2)撮影データ毎に撮影場所・撮影年月がわかるようにしてください。

(3)上記、(1)と(2)をeメール添付・Webによる宅ふぁいる便・郵送等により送付してください。ファイルデータ送付以外の記憶媒体は、メモリスティック・CD等を希望します。

④応募上の注意

(1)メモリスティック等の書き換え可能記憶媒体は返却します。また、CDについても、ご希望により返却します。

(2)人物等被写体に関する肖像権や撮影許可等に関する責任は負いかねます。

(3)写真データの著作権は応募者様のものとなります。優先使用权を全農群馬県本部とさせていただきます。

(4)写真は、県本部通信等の広報誌でも使用させていただくことがあります。

(5)応募者様の個人情報等は、当カレンダー関係業務のみに使用させていただきます。したがって、応募者様の同意を得ない限り、これ以外の使用・開示はいたしません。

(6)採用した写真の応募者様には、賞品としてJA-SSプリペイドカード(QUOカード)を進呈いたします。その他応募者にも粗品を用意いたします。

※2017年版以降に採用した場合は、その年度に賞品を進呈いたします。

⑤お問い合わせ・提出先

〒379-2143 群馬県前橋市亀里町1310

JA全農ぐんま 管理部企画開発課

「カレンダー写真」係

Tel:027-220-2223 Fax027-220-2229

E-mail:info-gunma@gm.zennoh.or.jp

 みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

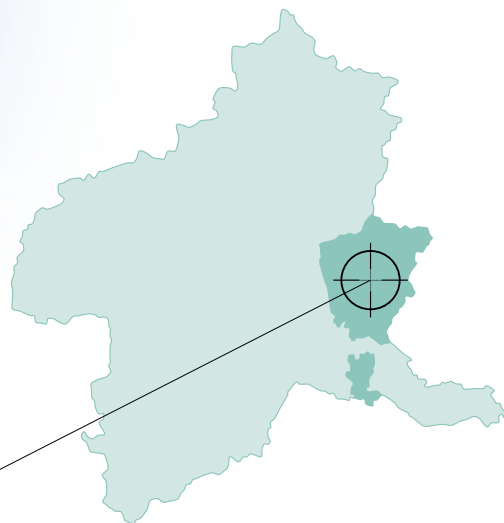
番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
女性の力でもっと楽しく! 地域を元気に! /JA群馬中央会	5月30日(月)	PM9:00~9:30
	※6月5日(日)	AM8:00~8:30
地元産の新鮮野菜を! /JA北群渋川	6月6日(月)	PM10:00~10:30
	※6月12日(日)	AM8:00~8:30



山部 朱里アナ

農業 チャレンジャー

JAにっただみどり



最盛期 小玉スイカ栽培に込める思い

JAにっただみどり管内 家住 良和 さん



家住 良和

(いえずみ・よしかず) さん

1976年生まれ、39歳。

栽培面積：小玉スイカ……65a
トマト……25a

【冬期】

ほうれん草 …………… 60a

趣 味：スケートボード

頼もしいご家族と共に

今回のチャレンジャーは、JAにっただみどり管内で小玉スイカの生産を行う家住さんです。以前は、スーパーの青果部門で働いたという家住さん。農家の長男としての責任感から28歳のときに就農を決意しました。「この辺りには小玉スイカ農家が少なく、慣れない就農当初は家族が頼りでした。両親、そして自分より先に就農していた弟の存在が頼もしかったです。家族の協力と経験を重ねる中で技術を習得してきました。」と話してくれました。大玉スイカより早くに食べ頃を迎える小玉スイカは、今(5月)が出荷の最盛期。毎朝5時より収穫作業を開始します。

新たな手法に挑戦

家住さんのハウスでは、今年から2番花以後の花にタグを付け、出荷までの日数を管理するようにしたそうです。「今まで勘と経験を頼りに収穫していましたが、こ

の方法を取り入れてから、より正確な出荷時期の判断ができるようになりました。当初タグ付け作業に煩わしさを感じていた父も、収穫期となった今、その効果に満足しているようです。」と話してくれました。高品質・安定生産へ向け、日々より良い栽培手法を思索しているという家住さん。今年から新たに簡易糖度計の導入も開始したそうです。

今後の展望

今後について伺うと、「2年前の豪雪でハウスの大半が倒壊しましたが、今ではほとんど元の状態に復旧しています。今後もどんな困難があるかわかりませんが、小玉スイカだけはこの先もずっと作り続けたいと思っています。ゆくゆくは規模拡大も考えていますし、家族4人力を合わせて励んでいきたいです。」と力強く話してくれました。小玉スイカへの情熱と優しい人柄が印象的な家住さん。今後さらなる活躍が期待されます。



1「この時期は収穫に追われ、寝る間もないほどです。」と家住さん。今年の出荷は、3月～7月まで行われるそうです。

2家住さんが生産しているのは「ひとりじめ」という品種。糖度・食味に優れています。

3 3番花に実った小玉スイカ。開花交配から35日から40日で収穫となります。出荷日数は、色別のタグで管理しています。

4今年より導入した非破壊方式の簡易糖度計。小玉スイカに当てるだけで瞬時に糖度を表示します。

がんばってまーす!

INTERVIEW

JA利根沼田 経済部 経済企画課
農産物直売所「食彩の森」 店長

星野 くみ子さん

Profile

ほしの・くみこ (41歳)

休日の過ごし方 子供と過ごす

特技 POP作成・イラスト

好きな食べ物 お寿司・フルーツ

●職場の皆さんからみた星野店長

「男勝りな性格でバリバリと仕事をこなし、いつも的確な指示をくれます。とても頼りがいのある店長です!」

「常にお客様目線を心がけています。」

——どうしてJAで働こうと思ったのですか？

祖父が農家で子供の頃から手伝いをしていたので、昔から農業には親しみがありました。また、地元で働きたいという思いもあり、JAで勤務しているところからの紹介をきっかけに自分も就職することを決めました。

——農産物直売所「食彩の森」の店長となり何年目ですか？

4年目です。2度目の産休を明けて、復帰直後の仕事がこのお店の立ち上げでした。そのままオープンと同時に店長となりました。

——こちらで働く以前はどのような仕事をしていましたか？

広報の仕事を9年間していました。農家への取材経験のおかげで知識がつき、開店当初からお客様の作物についての質問にもスムーズに答えることができました。

——何名くらいの生産者がこちらに出荷しているのですか？

約200名です。出荷してくれる農家の方々は毎日コミュニケーション

ンをとり、出荷できる時期や量などの情報を収集しています。その情報をもとに他の生産者さんとの出荷調整を行い、常に豊富な作物が店頭に並ぶようにしています。

——お店の雰囲気教えてください。

この従業員は4名全員女性ですし、お客様も比較的年代の近い女性の方が多いのでいつも明るいですね。野菜や果物についての興味や知らないことも同じなので、美味しい食べ方などの情報を入手したらみんなで共有しています。

——ところで、店頭にはかわいいPOPがたくさん飾られていますね。

はい。全て私が手書きで作成しています。絵を描くのが得意なので、商品の情報やレシピなどをイラストと一緒に紹介しています。このおかげで売り上げが伸びた商品もあり、お客様から好評です。

——休日はどのように過ごしていますか？

小学校3年生と年中の子供が2人いるので、休みの日は一緒に公

園で遊んだり買い物に出かけたりしています。あとは、温泉で疲れを癒すこともあります。

——最後に、今後の意気込みをお聞かせください。

お店も4年目となり、ようやく軌道に乗ってきました。交流の輪が広がり、リピーターの方や常連さん、さらには出荷者の方々も年々増えているので嬉しい限りです。今後も商品知識や食べ方の知識を増やし、お客様に伝えていきたいです。

——星野店長、これからも女性ならではの視点で「食彩の森」を一層盛り上げていってください。ありがとうございます！

この時期の店長のおすめは、朝採りレタスだそうです♪



▲手作りのPOPで商品紹介をしています。

畜産ダイジェスト

酪農情勢

■生乳生産量

農林水産省は4月25日に3月の牛乳乳製品統計を公表した。3月生乳生産量は64万4,087tで前年に比べ0.3%増加した。

北海道は33万5,824t(前年同月比2.0%増)で生産量の全国シェアは52.1%となった。

都府県の生産量は30万8,263tとなり、前年同月比で1.4%減少した。

■販売及び乳製品情勢

3月の用途別処理量は、牛乳等向けが32万1,158t(前年同月比0.8%増)、乳製品向けが31万8,309t(〃0.1%減)となった。

飲用牛乳等生産量は27万8,613kl(〃0.7%減)で前月から5.1ポイント減少し、内牛乳が24万2,127kl(〃0.8%減)であった。また、乳飲料は9万7,718kl(〃5.6%減)で前月より1.1ポイント増加した。

生乳生産量と用途別処理量

(単位：t、%)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
生乳	全	625,011	648,952	624,650	628,725	608,496	592,876
生産量	群馬(委託実績)	18,539	19,033	17,853	17,612	17,190	16,517
	本会(委託実績)	5,955	6,116	5,719	5,542	5,300	5,168
用途別	飲用牛乳等向け	322,457	347,312	349,033	338,115	322,777	337,971
処理量	乳製品向け	297,955	296,945	270,983	285,841	281,149	250,222
	その他向け	4,599	4,695	4,634	4,769	4,570	4,683
前年対比	生乳生産量(全国)	99.7	99.8	100.9	101.8	101.4	101.6
	〃(群馬)	98.5	98.9	99.4	100.0	101.4	100.2
	〃(本会)	96.1	97.2	98.0	98.1	97.9	98.1
	飲用牛乳等向け	102.7	101.5	101.1	100.3	101.9	98.7
	乳製品向け	96.7	97.9	100.8	103.5	100.9	105.9
10月		11月	12月	1月	2月	3月	計
603,329		588,497	620,193	627,189	595,311	644,087	7,407,316
16,976		16,729	17,653	17,979	17,122	18,620	211,823
5,323		5,207	5,536	5,676	5,443	5,921	66,907
343,924		328,559	311,055	317,333	313,548	321,158	3,953,242
254,811		255,325	304,470	305,271	277,228	318,309	3,398,509
4,594		4,613	4,668	4,585	4,535	4,620	55,565
100.9		100.8	101.1	100.6	103.9	103.9	101.4
99.9		100.0	101.2	99.9	102.5	102.5	100.4
97.3		97.0	99.6	99.1	101.9	101.9	98.5
99.5		101.2	101.7	100.9	105.0	105.0	101.6
102.9		100.4	100.7	100.3	103.0	103.0	101.3

肉牛情勢

肉牛枝肉相場(5月予想)：牛肉はもちあい。大型連休が明け需要が落ち込むものの、前倒し出荷の影響で供給量も減るため相場の動きは限定的な見込み。

肉牛枝肉相場(予想)

・和牛去勢A5	2,900円中心	・和牛去勢A3	2,550円中心	・交雑去勢B3	1,700円中心
・和牛去勢A4	2,700円中心	・和牛去勢A2	2,300円中心	・交雑去勢B2	1,550円中心
		・交雑去勢B5	2,000円中心	・乳牛去勢B2	1,100円中心
		・交雑去勢B4	1,800円中心		

枝肉価格の推移(群馬県食肉卸売市場)

(単位：円/kg、税込み)

年・月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均・計
和牛	27年-28年	2,283	2,349	2,252	2,255	2,349	2,395	2,455	2,539	2,754	2,645	2,640	2,462
去勢	28年-29年	2,734											2,734
A4	前年格差	451											272
和牛	27年-28年	2,098	2,132	2,080	2,085	2,106	2,133	2,228	2,349	2,485	2,464	2,384	2,246
去勢	28年-29年	2,514											2,514
A3	前年格差	416											268
交雑	27年-28年	1,654	1,693	1,672	1,703	1,707	1,717	1,746	1,751	1,789	1,723	1,675	1,711
去勢	28年-29年	1,742											1,742
B3	前年格差	88											31

群馬県食肉卸売市場上場頭数・全国と畜頭数

(今回の全国と畜頭数の前年比は、27年度の26年度対比)

(単位：頭)

年・月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均・計
27年-28年	1,085	946	907	1,151	871	1,004	1,084	1,390	1,321	966	1,009	1,091	12,825
28年-29年	1,109												1,109
前年格差	24												▲ 11,716
全国と畜頭数	26年-27年	99,464	91,001	90,327	102,267	88,474	95,800	105,092	110,615	109,345	85,310	85,824	1,155,720
	27年-28年	95,755	83,324	89,621	98,748	84,388	88,223	95,304	106,249	102,271	79,030	82,811	1,090,791
	28年-29年												0
	前年比	96.3	91.6	99.2	96.6	95.4	92.1	90.7	96.1	93.5	92.6	96.5	94.4

■素牛動向

①和牛子牛	(去勢) 868千円平均(前月比104%)	(雌) 752千円平均(前月比103%)
②F1価格	(去勢) 442千円平均(前月比100%)	(雌) 364千円平均(前月比103%)
③全農・取引基準価格	(去勢) 239千円平均(前月比104%)	

5月道産肉用乳素牛取引基準価格：780円/kg(前月価格の据置き)

養豚情勢

枝肉相場関係

株群馬県食肉卸売市場（上物加重・円/kg）

※平成25年4月より相対を含む。（単位：円税込）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
26年-27年(A)		553	582	621	580	548	548	517	569	609	547	588	565	569
27年-28年(B)		569	535	565	613	615	530	471	481	531	472	525	490	533
28年-29年(C)		492												492
(B-A)		16												▲ 36
(C-B)		▲ 77												▲ 41

豚肉価格形成要因

株群馬県食肉卸売市場と畜頭数（自家用と畜は除く）

（単位：頭）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間頭数
と畜頭数	27-28年	41,752	37,407	39,299	40,863	35,998	42,383	45,504	42,052	43,542	40,885	40,178	42,107	491,970
	28-29年	40,481												40,481
前年比(%)		97.0												8.2

肉豚生産出荷予測（全国） ※3月まで実績／4月以降の出荷予測は

5月2日付農水省畜産部食肉鶏卵課発表による

（単位：千頭、前年同月比%）

区分	月	11月	12月	10月~12月	1月	2月	3月	1月~3月	4月	5月	6月	4月~6月	7月	8月
全国出荷予測頭数(千頭)		1,410	1,484	4,337	1,349	1,361	1,445	4,155	1,402	1,316	1,318	4,035	1,247	1,314
前年同月比(%)		109	101	104	100	106	106	104	102	106	102	103	94	109

■生産動向：農水省食肉鶏卵課の肉豚生産出荷予測によると、5月の出荷見込頭数は1,316千頭（前年同月比106%）となっている。その後は6月1,318千頭（〃102%）、7月1,247千頭（〃94%）と予想されている。豚肉相場は強含み。豚流行性下痢(PED)の影響による出荷減の影響で、大型連休による需要期は過ぎるものの上げになる見込み。

鶏卵相場関係

鶏卵情勢

■Mサイズ基準値

（単位：円）

平成28年5月210円（見込み） 94%（前年比）

価格の推移

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
27年-28年(A)		227	230	223	213	219	247	250	252	255	182	209	215	227
28年-29年(B)		215												215
(B-A)		▲ 12												▲ 12
全国基金	27-28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13.005	0	0	
補填	28-29年	0												

■価格動向：4月の平均単価は215円（前年同月－12円）となった。

■出荷動向：気温の上昇により鶏の産卵率が上がり、生産量は増える見込み。

■需要動向：行楽需要の終了と気温の上昇による賞味期限を気にした買い控えにより需要が減る見込み。

卵価要因

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
加工卵輸入	26-27年	2,286	2,314	2,393	2,427	2,137	1,974	2,273	1,877	2,192	2,090	2,542	2,231	26,713
実績(t)	27-28年	2,449	1,888	2,307	1,979	1,803	1,794	2,574	2,196	2,476	2,352	2,086		23,904
前年比(%)		107.1	81.6	96.4	81.5	84.4	90.9	113.2	117.0	113.0	112.5	82.1		89.5
餌付羽数	26-27年	8,205	8,291	8,405	8,408	7,048	8,622	8,071	7,369	8,295	7,941	7,764	8,734	97,153
(千羽)	27-28年	7,872	8,422	8,640	8,375	7,263	8,244	8,418	7,716	8,547	7,765	8,075	8,711	98,048
前年比(%)		95.9	101.6	102.8	99.6	103.1	95.6	104.3	104.7	103.0	97.8	104.0	99.7	100.9

■価格の推移

- (1) 20年度：193円 (3) 22年度：194円 (5) 24年度：181円 (7) 26年度：216円
 (2) 21年度：175円 (4) 23年度：188円 (6) 25年度：207円

単味飼料・原料情勢

平成28年5月群馬県本部
畜産農産部 酪農畜産課

■原料情勢

①とうもろこし（シカゴ定期）

4月12日の米国農務省需給見通しでは、米国とうもろこしの2015/16年産は、供給面では作付面積(88.0百万エーカー)、単収(168.4ブッシェル/エーカー)および供給量(15,382百万ブッシェル)と据置で見通された。需要面では、飼料需要が5,250百万ブッシェルに下方修正、工業・種子用途がエタノール需要の増加を背景に6,621百万ブッシェルに上方修正され、需要合計では13,521百万ブッシェルと前月対比24百万ブッシェル下方修正された。

シカゴ定期は、3月31日に発表された2016/17年産の作付意向調査結果が、93.6百万エーカーと事前予想を大幅に上回る結果であった為、シカゴ相場は大幅な下落を見せた。その後は、買いのタイミングを待っていた市場関係者の成約や、産地各所の天候に関する懸念材料を受け、相場は再び堅調に推移している。

今後の相場は、天気見通しの変化に伴う作付進捗を背景に、天候相場と呼ばれる変動を繰り返していくこととなる。その他の相場材料として、ブラジル産が輸出市場に出回るシーズンが終了することによる米国産への需要回帰見込み、および17日に主要産油国がドーハで開催した会合で、原油増産凍結を合意出来ず、先送りしたこと、とうもろこし需要の変動が注目されていくと思われる。直近5月限は380セント/ブッシェル前後で推移している。

②大豆粕

4月12日発表の米国農務省需給見通しによると、米国大豆の2015/16年産について、供給量は前回発表から変更なく、4,150百万ブッシェルとなった。需要量は輸出需要が15百万ブッシェル増加し、3,705百万ブッシェルとなった。期末在庫は先月から15百万ブッシェル減少し、445百万ブッシェルとなり、在庫率も先月の12.47%から減少し、12.01%となった。

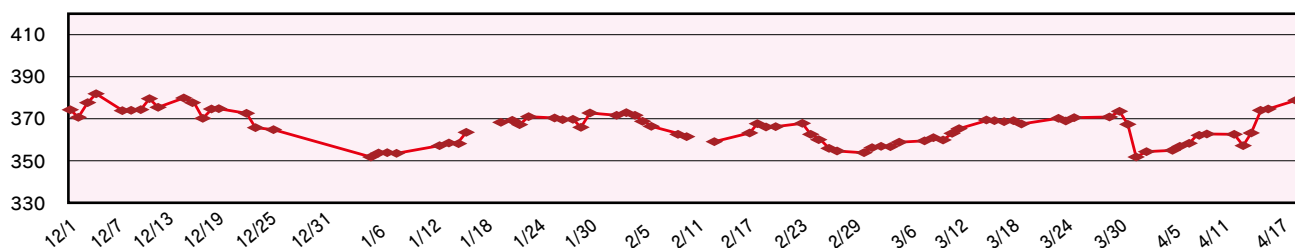
大豆粕のシカゴ定期は、収穫期を迎えた南米の天候、売り越しを積み上げている投機筋のポジション動向、および中国を中心とした消費国の需要動向に影響されながら、5月限は290ドル台前後で推移している。

■海上運賃

直近の米国ガルフ～日本間のパナマックス型運賃は、中国向けの南米大豆輸送に加え、同国向けの石炭輸送の引き合いも強まっていることから、堅調に推移している。また、4月17日に開かれた主要産油国会合において、原油の増産凍結が見送られたことから底堅かった原油価格は一時下落したが、6月に再度、会合を開く流れとなった。今後も産油国による原油増産凍結に向けた協議の結果次第で上下する原油相場の動向には注意が必要である。

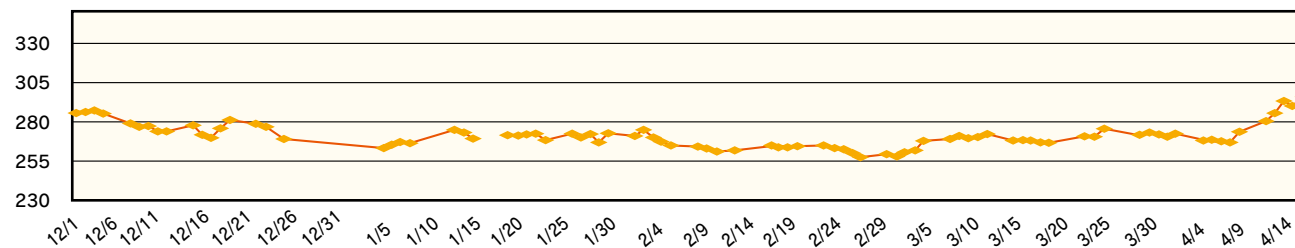
セント/ブッシェル

トウモロコシ 期近限月



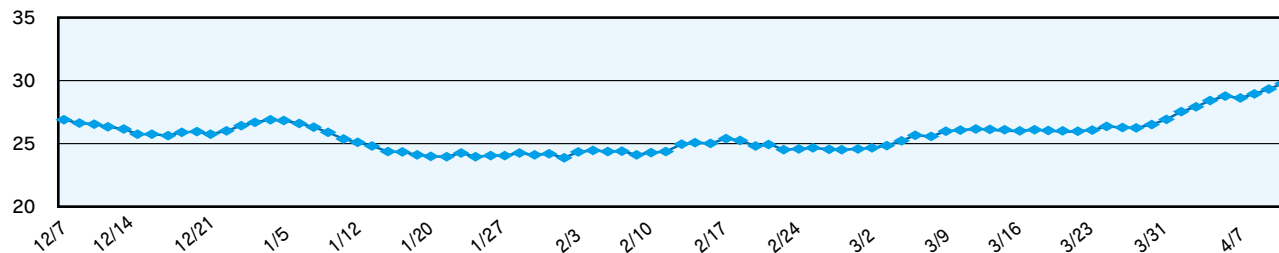
ドル/米トン

大豆粕 期近限月



ドル/トン

【海上運賃】



花木流通センター便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！



これからの時期おすすめの商品は、群馬県産青梅「白加賀」です。本格的な暑さを迎えるにあたり、さっぱりとした梅酒・梅ジュースをご家庭で作ってみてはいかがでしょうか？ブランド野菜館にて材料など一式すべてそろえることができます。お手製の飲み物で暑い夏を乗り切りましょう！ほかにも小玉スイカをはじめ、様々な産直農産物を取り揃えて営業いたします。皆様のご来店心よりお待ちしております。

6月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内 容
6月3日(金) ～6日(月)	園芸さわやかフェア
6月4日(土)	農薬講習会(農薬の基礎知識) 【参加費無料・申込み不要】

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。



KABOKU 花木流通センター

営業時間:年中無休/9:00～18:00

(節電のため7月～2月毎週火曜日定休)

取扱商品

■園芸資材館/営農・園芸資材等 ■ふらわーらんど/鉢花、花苗等 ■JA植木コーナー/緑花木、盆栽等 ■エクステージ/外構・造園工事等 ■ブランド野菜館/産直野菜、農産加工品等 ■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

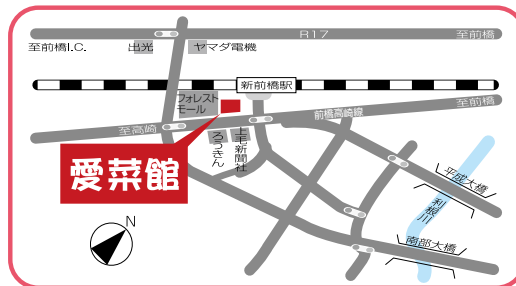
前橋市亀里町1307-1
TEL:027-220-2427
FAX:027-220-2424

あさいひろば JA直販 愛菜館

営業時間:毎週火曜日定休/9:00～18:00

取扱商品

■産直野菜
農産加工品/店頭精米等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1
TEL:027-210-7788
FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番
「県本部通信」係まで

E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp

※JAメール等でも結構です。

プレート
キャンバスに
見立てて

Art Cooking

Food adviser - 石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



小玉スイカを使った 赤のフルーツサラダ

材 料

2人分

(1人分105cal)

小玉スイカ …… 1/4個
苺 …… 8個
ミニトマト …… 8個
赤玉ねぎ(みじん切り)
…………… 大さじ 1
赤ピーマン(みじん切り)
…………… 大さじ 1
パセリ …… 適量

【ドレッシング】

木いちごの酢 …… 小さじ 1
白ワイン …… 小さじ 2
レモン汁 …… 大さじ 1.3
酢 …… 大さじ 1
オリーブオイル
…………… 大さじ 1
砂糖塩 …… 各小さじ 1/3

作り方

- 1 小玉スイカは皮をむき 1 cmの角切りにする。種は見えるところは取る。
- 2 苺は洗ってヘタを切り縦半分に切る。
- 3 トマトも洗いヘタを切り横半分に切る。
- 4 ドレッシングの材料をボールに入れ、よく混ぜ合わせる。
- 5 器に小玉スイカ・苺・ミニトマトを盛り、赤玉ねぎ・赤ピーマンを散らしてパセリを飾る。ドレッシングをかけ食べる。